

# 人の動きを科学する クラウド型客数情報データサービス

※ 2018年7月サービス開始予定



## サービス概要

客数情報システムとは、センサにより様々な人の動きを数値化し、要因データと併せて分析するシステムです。PASSER-Cloudは、モバイル端末の活用、準備期間の短縮、運用・保守の容易性、運用コストの抑制などクラウドサービスのメリットを生かした客数情報データサービスを提供します。

## 機能

客数センサユニットで、様々な客数データを蓄積し、各種レポートを提供します。また、ユーザー自ら事務所でも、外出先からも、クラウド上でデータをダウンロードしたりレポートの閲覧が可能です。

### ■客数データ内容

データ種別	説明	単位
入場 (入店)	施設に入場された人数 (入口・時間帯別)	人
退場 (退店)	施設から退場された人数 (出口・時間帯別)	人
滞留	施設内に居る人数 (滞留 = 入場 - 退場)	人
平均滞留人数	施設内に居る時間帯・1日での平均人数	人
平均滞留時間	1人あたりの施設利用時間	分
最大滞留人数	施設内が最も混雑した時の滞留人数	人
最大滞留時刻	施設内が最も混雑した時の時刻	

### ■レポートサービス

ページ名	説明
速報	本日現時点 (最短1分更新) での客数データを集計表示します。
日報	指定日の時間帯別客数データを集計表示します。
月報	指定月の日別客数データを集計表示します。
期間報	指定期間の日別客数データを集計表示します。 (最大31日間)
入口別報	指定期間 (最大1年) の入口別の入退店 (IN/OUT) を集計表示します。
対比値表示	レポート共通 前年同期日の客数データと比較値として集計表示します。
グラフ表示	レポート共通 集計結果をグラフにて表示します。
CSV出力	レポート共通 集計データをCSVファイル形式でダウンロード (保存) します。



## 販売価格

個別見積

商品番号 1000064 PASSER-Cloud

## 用途

集客情報を基礎データとして、さまざまな施策への展開を行うことができます。長期間の運用で、昨対比や来店特性 (時間帯別、入口別等) を把握すれば、活用の幅はより一層広がります。



## メリット

- 高い精度の集客情報を蓄積することで、より有効な施策を立案することができます。  
※角度の独自の画像解析技術で97~103%の高い精度で、多人数を方向別 (IN/OUT) にカウント
- モバイル端末で外出先からも、いつでも情報を確認できます。
- 施工が容易で、稼働開始までお待たせしません。
- セッティング・セットアップなど面倒なネットワーク情報管理が不要です。
- 障害を自動検知しますので管理が不要です。

## 客数センサユニット

※人流調査センサ (3G 対応版)

設置場所	屋内・天井 (雨が直接かからない場所)
照度	100lx以上 (撮影範囲内に直射日光が当たらない場所)
設置位置	2.3m~5.0m (4.2m以上はデジタルズーム)
最大計測幅	1.5m~5.0m (設置位置による)
計数制度	95%以上 (設置環境、計測内容による)
計測間隔 / データ記録	最短1分間隔 / 約30日間分を保存

